

Shimizu Takashi, The Painter

画家としての清水多嘉示

Another side of Shimizu Takashi



《テーブルのある風景》 個人蔵

イベント ●トークイベント「家族に聞く～画家としての清水多嘉示～」…5/28(土) 13:30～
●ブロンズクリーニング…5/27(金) 13:30～16:00 ●学芸員による展示解説…4/23(土)、5/8(日) いずれも13:30～

2016年4月2日(土) - 6月5日(日) 会期中無休

入館料 一般 510円 小中学生 250円
※20名以上の団体は50円割引
※未就学児、諏訪6市町村内の小中学生は無料
主催 八ヶ岳美術館、原村、原村教育委員会
協賛 諏訪信用金庫、スワテック建設株式会社

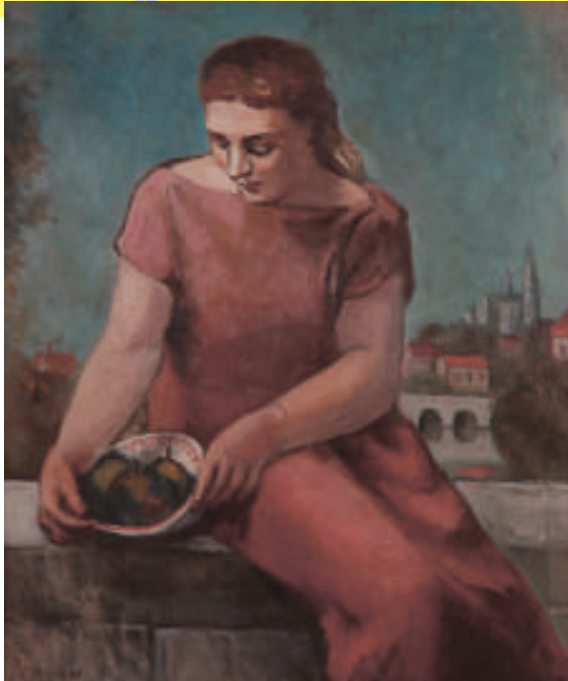
八ヶ岳美術館 〒391-0115 長野県 諏訪郡 原村17217-1611
(原村歴史民俗資料館) TEL: 0266-74-2701

開館時間: 9:00～17:00 (最終入館16:30まで)
休館日: 年末年始、臨時休業を除き年中無休

Shimizu Takashi, The Painter

画家としての清水多嘉示

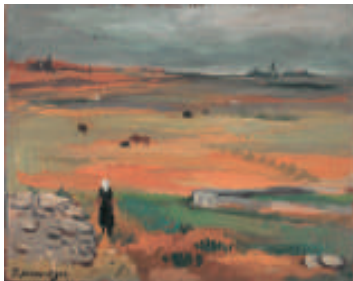
Another side of Shimizu Takashi



1



2



3



4



5

- 1 《果物籠の女》1905年（サロンドートンヌ出品作）個人蔵
- 2 《白装の娘》1927年 ハケ岳美術館蔵
- 3 《キブロン「牧場」》個人蔵
- 4 《モンパルナス通り》個人蔵
- 5 《静物「梨」》個人蔵

トークイベント

「家族に聞く～画家としての清水多嘉示～」

5月28日(土) 13:30～

清水多嘉示の作品制作の様子や絵にまつわる思い出などをご家族にお聞かせします。

会場＝ハケ岳美術館 ゲスト＝青山敏子氏（清水多嘉示ご息女）
参加費＝無料（要入館料）

ブロンズクリーニング隊 in 諏訪湖畔

5月27日(金) 13:30～16:00

彫刻に触れ、作品を味わいながら楽しくメンテナンスします。初めての方も大歓迎。見ているだけでは分からない彫刻の魅力に触れてみましょう。

会場＝諏訪湖畔 参加費＝無料（要申込み）
お申込み・お問い合わせ＝ハケ岳美術館（0266-74-2701）

学芸員による展示解説

4月23日(土)、5月8日(日) いずれも13:30～

会場＝ハケ岳美術館 参加費＝無料（要入館料）

生命のみずみずしい躍動を表した作品で、彫刻家として知られる清水多嘉示。しかしフランスで彫刻の巨匠・ブールデルの門を叩くまで、彼は画家として活躍していました。1919年に二科会に初入選、以後入選を重ね、画業の追求のために1923年フランスへと渡ると翌年からサロン・デ・チュイルリー、サロン・ドートンヌ等へ絵画と彫刻を出品し、帰国する1928年まで毎年出品と入選を続けました。当時のパリで絵画と彫刻、二つの分野で等しく活躍を果たした芸術家は非常に稀と言えるでしょう。帰国後は1950年代中頃まで彫刻と並行して絵画の制作と発表を続けましたが、次第に彫刻家としての名声一色となっていきます。

本展は画家としての清水多嘉示に光を当てる企画展です。渡仏期の優品から、彫刻と密接にかかわるデッサンはもちろん、清水多嘉示にゆかりのある所蔵者が所蔵・旧蔵していた絵画も展示し、多嘉示の画家としての足跡をたどります。

ご利用案内

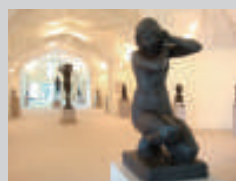
ハケ岳美術館の建物は、文化勲章受章者・村野藤吾の設計によるもので、日本建築家協会25年賞を受賞しました。曲線を多用したドーム型で、天井はレースのカーテンの絞り吊りになっています。落ち着いた柔らかな明かりの中で作品をゆったりとご覧頂けます。

開館時間 9:00～17:00（入館16:30まで）
休館日 年末年始、臨時休館を除き年中無休
入館料 一般（高校生以上）510円（※460円）
小・中学生 250円（※200円）
（※）内は20名以上の団体料金

諏訪6市町村の小中学生は、図書カード、学生証などの提示により無料入館できます。

常設展

美術作品：清水多嘉示（彫刻・絵画）、津金雀仙（書）
考古学資料：国指定阿久遺跡をはじめ、村内の遺跡から出土した縄文式土器、石器



ハケ岳美術館（原村歴史民俗資料館）

〒391-0115 長野県諏訪郡原村 17217-1611 Tel/Fax 0266-74-2701
e-mail yatsubil@pol9.lcv.ne.jp http://www.lcv.ne.jp/~yatsubi/

